要請番号(JL76325B21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキス タン	G154 美術		個別	新規 2代目	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2027/1









【配属機関概要】

1)受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

高等教育・科学・イノベーション省

国立美術デザイン大学

3)任地(タシケント州タシケント市) JICA事務所の所在地(タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同大学はタシケント芸術大学美術学部が1997年に分離し、美術・デザイン教育を専門とする唯一の大学として設立された。美術芸術学部、応用芸術学部、芸術史学部、デザイン学部の4つの学部からなり、約300名のスタッフの元、2,500名の学生が、学士課程、修士課程で学んでいる。卒業生の多くは教育機関での美術指導、画家、陶芸家、服飾デザイナー、商業デザイナーなど活躍中。日本の愛知芸術大学とも2015年に協定を交わし交流を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同大学は、ソ連や海外で学んだ豊富な教員が在籍し、中には80歳代のウズベキスタンの名誉画家も複数存在していることから、芸術家を志したり、深く学びたい学生にとって、知識や経験を学べる有益な機関となっている。同校から、日本の芸術や文化、伝統工芸等、隊員が経験した分野の紹介や、日本人の視点での指導を行うことが期待され要請となっ

た。 なお、2年生以降は選択するテーマによって担当教員毎にクラスが分かれ、10名前後を担当することになる。 同校には、過去に青年海外協力隊、シニア海外協力隊の派遣実績がある。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

隊員は、美術芸術学部に配属され、同僚教員と以下が期待されている。

- 1. 講義を通じ、日本における絵画の歴史や文化的背景、作品などの紹介や解説を行う。 2. 絵画を学ぶ学生に対し、デッサンの指導や制作へのアドバイスを行う。 3. 学内外で行われるイベントの実施支援を行う。 4. その他、大学からの要請に応じ、ワークショップやセミナーを開催する。

- 3)隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

美術道具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 時期により変更となる可能性あり。

学科長(50歳代)、担当教員25名(30~80歳代)

活動対象者: 時期により変更となる可能性あり。 学部生 各学年(1~4年)で10名程度/教員、学生は18歳~20歳代が多いが、30~50歳台も在学。

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

ウズベク語

ウズベク語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (中学校又は高等学校教諭(美術))

[学歴]:() 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考:経験に基づく指導

が必要

[参考情報]:

・指導経験があれば望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (-20~40℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.